

# 刀身彫刻



## はしもと しゅう は せ かい 橋本透巴の世界

平成15年

期間 **10/4** **土** — **12/7** **日**

刀身彫刻 実演・解説 ●刀身彫刻師 橋本透巴氏

**10/11(土)、26(日) 11/8(土)、30(日)**

各日午前10時から12時まで、午後1時から3時まで(事前申込みは不要です)

主催 **狭山市立博物館**

会場 〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1 狭山稲荷山公園内  
TEL 042-955-3804 FAX 042-955-3811  
<http://www.city.sayama.saitama.jp/museum.htm>

後援 埼玉県・埼玉県教育委員会

### ご利用案内

開館時間 午前9時から午後5時まで

休館日 10月6日、14日、20日、24日、27日  
11月4日、10日、17日、25日、28日  
12月1日

入館料 一般150円(100円)  
高校生・大学生100円(60円)  
小学生・中学生50円(30円)

※( )内は20名以上の団体  
※土曜日は小・中学生は免除(無料)です。

R100

古紙割合率100%再生紙を使用しています



# 開催にあたって

日本刀は、元来武器として作られたものですが、日本の高い伝統的技術である「職人の“わざ”」を伝える芸術的作品であり、什宝として、また美術品として長い間人々の心をとらえ、大切に保存されてきました。

狭山市立博物館では、平成7年度並びに10年度におきまして、埼玉県教育委員会、埼玉県刀剣保存協議会のご協力をいただき、刀剣展を企画し好評を博したところでございます。なかでも、平成10年度に企画いたしました『幕末刀から現代刀へ』では、伝統技術を今に伝える現代の刀工と、それを支える刀職者を多く紹介し、現代に息づく日本刀の世界を知る好機となりました。

今回の企画展では、日本刀を支える職人のなかでも、特に高度な技術を要する刀身彫刻に焦点をあてて紹介します。現在、数少ない刀身彫刻師である、狭山市在住の橋本琇巴氏のご協力をいただき、その作品から刀身彫刻の高い芸術性と、伝統技術の粋をご覧いただければ幸いです。

なお、この企画展を開催するにあたり、作品の提供をはじめ多方面でご尽力いただいた橋本琇巴氏、また格別のご協力をいただきました関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成15年10月  
狭山市立博物館



火焰便利廻羅

〒350-1324  
埼玉県狭山市稲荷山1-23-1 狭山稲荷山公園内  
TEL 042-955-3804 FAX 042-955-3811

西武池袋線「稲荷山公園駅」から徒歩3分  
西武新宿線「狭山市駅」西口よりバス(稲荷山公園行き)終点 徒歩3分  
圏央道狭山日高インターより車で15分

